

科目名		授業形態	担当教員名	
整形外科科学 I		講義	久保 周平・小田 佳子・佐野 広和	
時間数 (単位数)		授業回数	年次	開講時期
30 時間 (1 単位)		15 回	1 年次	後期
授業の目的・概要				
本講義では、解剖学や運動学の基礎知識や運動器評価および検査、診断方法、治療法についての基礎的な知識、技能を理解すること、外傷性疾患について理解することを目的とする。				
授業の到達目標				
1. 外傷性疾患を説明できる。		5: 脊椎疾患を説明できる。		
2. 関節における外傷性疾患を説明できる。				
3. 末梢神経における外傷性疾患を説明できる。				
4. 腱・靭帯における外傷性疾患を説明できる。				
授業計画				
回	内容			
1	整形外科基礎知識①: 骨、関節 【小田】			
2	整形外科基礎知識②: 神経、筋肉、腱、靭帯 【小田】			
3	運動器の評価および検査法 【佐野】			
4	整形外科的治療法 【佐野】			
5	外傷性疾患 概論 骨折とは 骨折の各論①: 体幹の骨折【久保】			
6	骨折の各論②: 上肢の骨折 【久保】			
7	骨折の各論③: 下肢の骨折 【久保】			
8	関節における外傷性疾患 捻挫と脱臼 【久保】			
9	末梢神経における外傷性疾患 概論 神経損傷とは 【久保】			
10	末梢神経における外傷性疾患 各論①: 腕神経叢麻痺、橈骨神経麻痺 【久保】			
11	末梢神経における外傷性疾患 各論②: 尺骨神経麻痺、正中神経麻痺、腓骨神経麻痺 【久保】			
12	末梢神経における外傷性疾患 各論③: 絞扼性神経障害、その他の末梢神経障害 【久保】			
13	腱・靭帯における外傷性疾患① 【久保】			
14	脊椎疾患①: 脊椎の種々の疾患、加齢による変形性脊椎症 【久保】			
15	脊椎疾患②: 脊柱の変形、後縦靭帯骨化症、脊椎の奇形 【久保】			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	100%			
レポート				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名	出版社名		
標準理学療法学・作業療法学 専門基礎分野 整形外科科学 第4版	立野勝彦・染矢富士子	医学書院		
標準理学療法学・作業療法学 専門基礎分野 解剖学 第5版	野村 巖 編	医学書院		
リハビリテーション医療に活かす 画像のみかた 一症例から学び障害を読み解く一	水間 正澄 川手 信行 編	南江堂		
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名	出版社名		
標準整形外科学 第14版	井樋 栄二 他 編	医学書院		
自由記載				
備考				
授業予定は前後することがある。				